

「防犯マンガ集」を活用した公開授業のご案内

7月4日（土曜日）、杉並区立杉並第一小学校（阿佐谷北1-5-27）では、「防犯マンガ集」を使った公開授業を行います。振り込め詐欺の被害者の大半は高齢者で、その手口の多くは子や孫になりすまして騙すものです。公開授業では、高齢者の孫世代に当たる児童に対して、振り込め詐欺の手口を理解してもらうとともに、授業の最後に、児童から祖父母宛てに注意喚起の手紙を書いてもらい、孫世代からのアプローチで被害防止を図ろうとするものです。

昨年、杉並区の特殊詐欺被害は、件数・被害額とも減少したものの、依然として多くの被害が発生しています。区では、これまでも、区内3警察署や防犯団体、金融機関等と協力して、振り込め詐欺根絶キャンペーンを開催するなど、注意喚起を行ってきました。また、今年度は、区内事業者が開発した振り込め詐欺に関連するキーワードを検知して、家族にメールを送る機器の貸し出しなども行っています。しかし、振り込め詐欺を根絶するためには、高齢者と家族のコミュニケーションが何より重要です。

◆杉並区内の特殊詐欺被害件数の推移

年次	21年	22年	23年	24年	25年	26年
特殊詐欺 (被害額)	47件 8千200万円	76件 1億2400万円	65件 2億4400万円	98件 4億2500円	126件 3億4700万円	84件 2億47900万円

◆被害者の年代別比率（平成26年1月～12月）

年代	50歳以下	51～60歳	61～70歳	71～80歳	81歳以上	不明
比率	9.5%	4.8%	14.3%	33.3%	36.9%	1.2%

このように、振り込め詐欺の被害者の多くは高齢者です。その高齢者の子や孫を思う優しい気持ちにつけ込む卑劣な行為です。こうした詐欺犯罪の手口を荻窪警察署の協力で4コママンガにし、平成25年4月から月に1回、合計17回に渡り区広報紙で掲載しました。そうしたところ区民からも好評であったため、区が「防犯マンガ集」として発行し、昨年9月には区立小学校の全児童（約2万）に配布しました。



昨年10月の様子（桃井第三小学校）

杉並第一小学校では、この「防犯マンガ集」を活用し、下記のとおり公開授業を行うこととしました。

- ・日時 7月4日（土）8時35分～9時20分
- ・場所 杉並区立杉並第一小学校
杉並区阿佐谷北1-5-27
- ・対象 6年生3クラス（82名）